

登録内容

農林水産省登録 第23921号
有効成分：イソピラザム 18.7%
容 量：500ml入

▶適用病害と使用方法(使い方:散布)

作物名	適用病害名	希 釈 倍 数 (倍)	10アール当り 使用液量	使用時期*	総使用回数*	
いちご	うどんこ病、灰色かび病	1000	100～300ℓ	前日	3回以内	
トマト、ミニトマト	うどんこ病、葉かび病、すすかび病、輪紋病、灰色かび病					
なす	すすかび病、黒枯病、灰色かび病、うどんこ病					
きゅうり	うどんこ病、褐斑病、灰色かび病、菌核病					
メロン	うどんこ病、つる枯病					
レタス	すそ枯病、菌核病、灰色かび病					
はくさい	黒斑病、白斑病、尻腐病			7日		
キャベツ	株腐病、菌核病					
りんご	赤星病、モニリア病、斑点落葉病	1500	200～700ℓ	前日		3回以内
		黒星病、黒点病、うどんこ病				
なし	黒星病、赤星病	1500				
	輪紋病、うどんこ病、黒斑病					
もも	黒星病、灰星病	1500				
小粒核果類	黒星病					
かき	うどんこ病、落葉病					
ぶどう	うどんこ病、褐斑病、黒とう病、灰色かび病					

*印は収穫物への残留回避のため、その日まで使用できる収穫前の日数と、本剤及びその有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示す。

⚠効果・薬害等の注意

- 本剤は貯蔵中に分離することがあるので、使用に際しては容器をよく振る。
- 石灰硫黄合剤やボルドー液等アルカリ性農薬との混用はさける。
- 散布量は、対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせて調節する。
- ぶどうで使用する場合、無袋栽培は果実肥大期(あずき大)以降、有袋栽培は果実肥大期(あずき大)以降袋かけ前までの散布では、果粉の溶脱が生じることがあるので十分注意する。
- 薬剤耐性菌の出現を防ぐため、本剤の過度の連用はさけ、作用性の異なる薬剤との輪番で使用する。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用する。なお、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

⚠安全使用上の注意

- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用する。
作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換する。
 - 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯する。
 - かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意する。
- 魚毒性等・・・水産動植物(魚類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する。使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使い切る。散布器具及び容器の洗浄水は河川等に流さない。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。

※本資料は2019年1月現在の登録内容に基づいています。

使用前にはラベルをよく読んでください。ラベルの記載以外には使用しないで下さい。本剤は小児の手の届くところにはおかないでください。



日産化学株式会社

東京都中央区日本橋二丁目5番1号
ホームページ <https://www.nissan-agro.net/>
お客様窓口 TEL.03-4463-8271 (9:00～17:30 土日祝日除く)

NEX-FPS4A

技術資料 2019年1月版

効き目が続くということは、
ゆとりが生まれるということ。



病害への活性が高く、殺菌効果が長期間持続

野菜・果樹用殺菌剤
ネクスター®
フロアブル

ネクスター®は日産化学(株)の登録商標です。



適用拡大で様々な作物・病害に使えるようになりました。



効き目が続くということは、 ゆとりが生まれるということ。

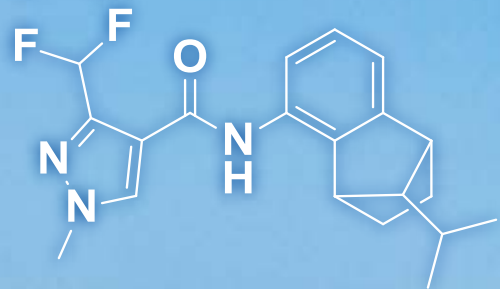
ネクスターは、殺菌成分「イソピラザム」を配合した、野菜・果樹用殺菌剤です。
安定した効果が長時間持続し、幅広い病害に効果があるので
余裕を持ったローテーション散布を実現し、忙しい時期の病害予防に貢献できます。

■有効成分及び性状

有効成分：イソピラザム18.7% (W/W)

作用性：コハク酸脱水素酵素阻害 (SDHI)

構造：



■安全性

①人畜毒性：普通物*

ラット経口毒性：LD₅₀ 2000mg/kg以上

ラット経皮毒性：LD₅₀ 2000mg/kg以上

皮膚刺激：刺激性なし

眼刺激：極軽度刺激性

感作性：皮膚感作性なし

②水生生物毒性

コイ：LC₅₀ (96時間) 0.42mg/L

ミジンコ：EC₅₀ (48時間) 0.25mg/L

藻：ErC₅₀ (72時間) >1000mg/L

③有用昆虫・天敵への影響

1.有用昆虫

ミツバチ、マルハナバチ：翌日の導入が可能

マメコバチ：影響なし

2.天敵

タイリクヒメハナカメムシ、チリカブリダニ、ミヤコカブリダニ、
スワルスキーカブリダニ、ククメリスカブリダニ、リモニカスカブリダニ：影響なし

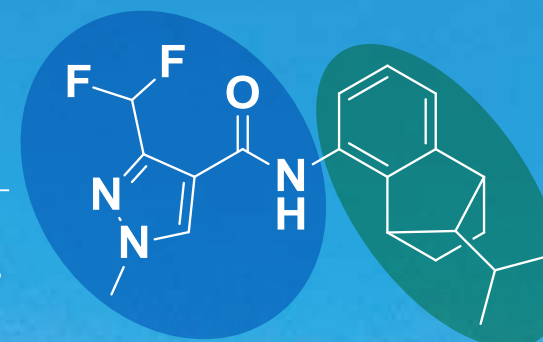
* 当資料では「普通物」を「毒劇物に該当しない物を指している通称」として用いています。

『ダブル・バインディング・テクノロジー』

ネクスターの適用病害への活性の高さ、長期持続性・耐雨性の高さは
有効成分「イソピラザム」の構造に由来しています。

ピラゾール環

病原菌の作用部位に強力に
結合する構造になっています。



ベンゾノルボルネン環

植物のワックス層と強力に
結合する構造になっています。

対象病原菌に高い効果

●イソピラザムの作用点に対する阻害効果

病原菌の作用点に強力に結合。
対象病害に高い効果を示します。

供試薬剤	作用点活性 IC50 (ppm)*1	キャベツ株腐病に 対する効果 (ppm)*2
イソピラザム	0.0027	3.13
原体A	0.006	6.25
原体B	0.0755	333

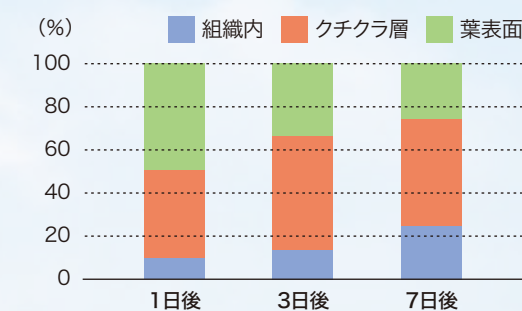
*1: キャベツ株腐病菌 (*Rhizoctonia solani*) のミトコンドリア電子伝達系複合体IIIに対する50%阻害濃度

*2: キャベツ株腐病菌に対するポット試験において、防除率90%以上を示す濃度
(日産化学生物科学研究所)

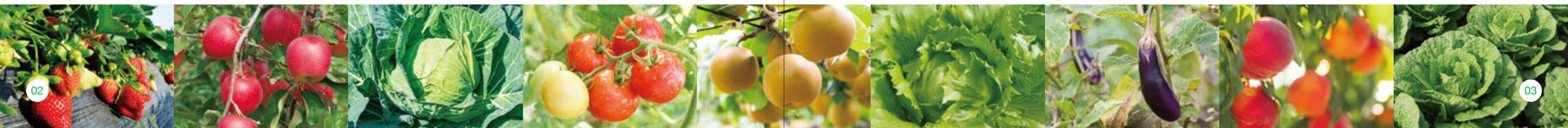
長期持続性・高い耐雨性

●イソピラザム散布後の存在部位

植物のワックス層に強力に結合。
優れた持続性と耐雨性を示します。



データ提供: Syngenta Crop Protection AG





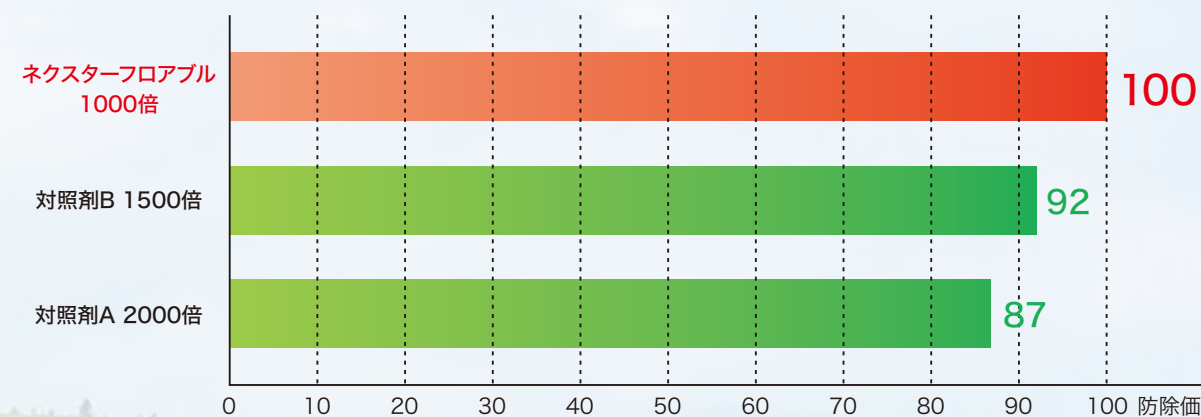
安定した効果を長時間持続させる、 ネクスターの3つの特長

特長1

適用病害へ高活性、効果が長期間持続

ネクスターの有効成分「イソピラザム」は、キャベツ株腐病などの病害に活性が高く、予防効果が長期間持続します。

● 効果持続性試験：キャベツ株腐病



2016年 日産化学生物科学研究所 温室試験 【試験概要】薬剤散布7日後に菌を接種。防除価は2連制×2試験の平均値。

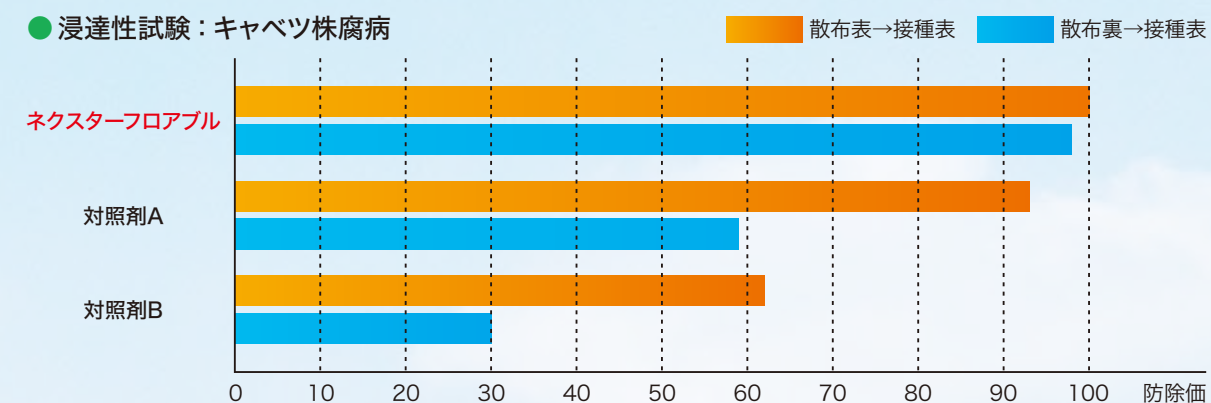


特長2

作物葉への浸達性

ネクスターの有効成分「イソピラザム」は、散布面から裏へ浸達するので、裏面からの感染も防ぎ、効果が安定します。

● 浸達性試験：キャベツ株腐病



2016年 日産化学生物科学研究所 温室試験

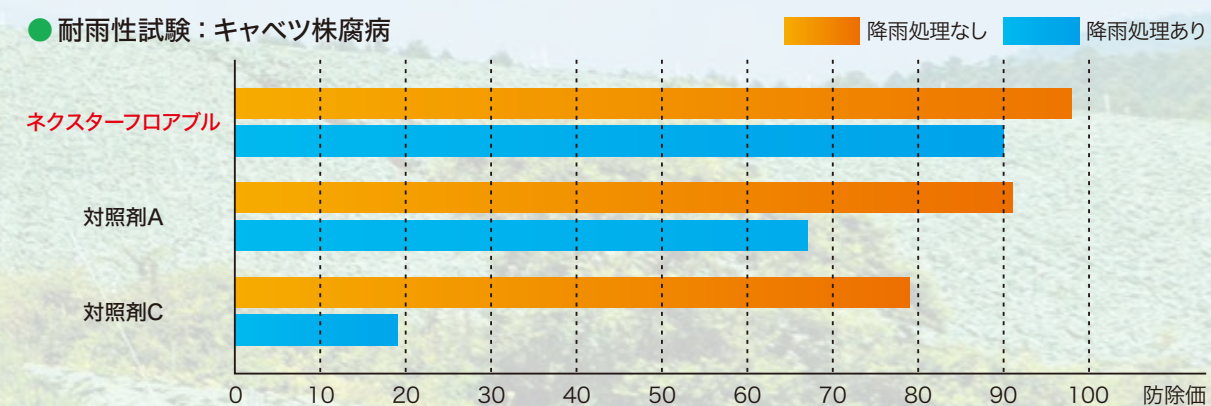
【試験概要】ポット試験 各剤実用濃度の1/4で散布（表面もしくは裏面）。薬剤散布後乾燥、表面に病原菌接種。

特長3

耐雨性が高く、適用病害への効果が安定

活性が高いネクスターは、低薬量でも効果を発揮するので、耐雨性が高く、予防効果が安定しています。

● 耐雨性試験：キャベツ株腐病



2016年 日産化学生物科学研究所 温室試験

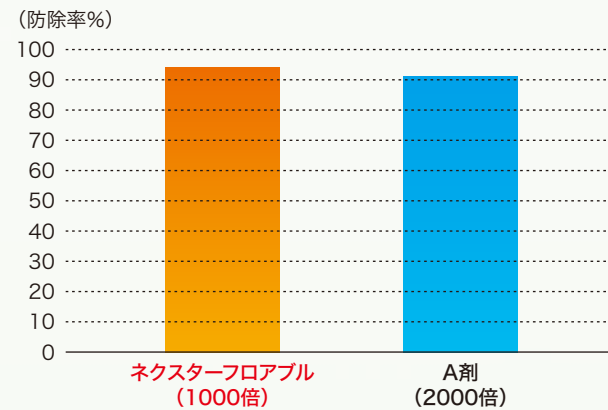
【試験概要】各剤実用濃度の1/4で散布。散布翌日に25mm/h設定で2時間降雨処理。防除価は2試験の平均値。

ネクスターはSDHI系殺菌剤として、幅広い抗菌スペクトラムがあり、それぞれの作物で種々の病害の同時防除にもおススメです。

キャベツ：株腐病と菌核病に効果があり、同時防除も可能です。

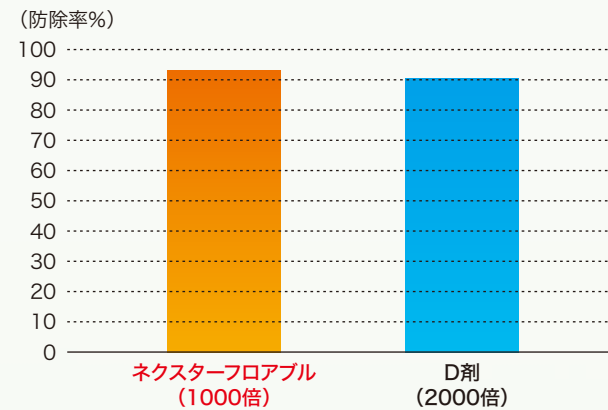


株腐病



場 所: 日本植物防疫協会茨城研究所 (H23)
 散 布 日: 5/25、6/13、6/22、7/1
 散布水量: 150~250L/10a
 試験規模: 1区 7.2m² (48株) 3反復
 調 査 日: 7/8
 調査方法: 各区全株について典型的な株腐症状を示す株を調査
 無 処 理: 発病株率 24.0% (多発生、接種)

菌核病

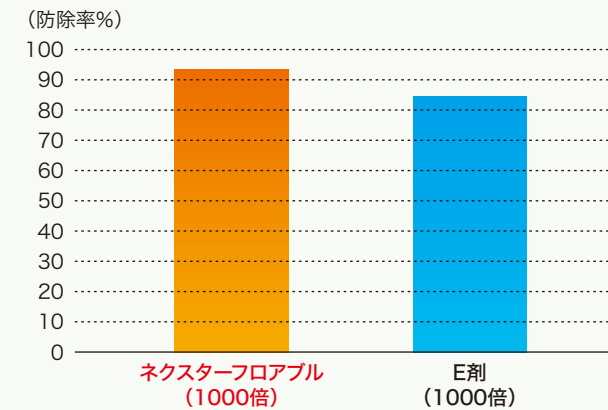


場 所: 大分県肥料植物防疫協会 (H25)
 散 布 日: 12/1、12/8、12/15
 散布水量: 192L/10a
 試験規模: 1区 10.1m² 3反復
 調 査 日: 12/29
 調査方法: 各区固定した24株における発病株を調査
 無 処 理: 発病株率 59.7% (中発生)

はくさい：黒斑病と白斑病に効果があり、同時防除も可能です。

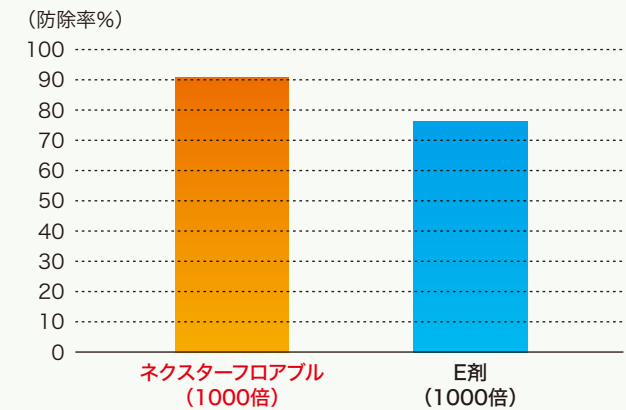


黒斑病



場 所: 日植防高知試験場 (H24)
 散 布 日: 10/10、10/16、10/30
 散布水量: 140~180L/10a
 試験規模: 1区 9.45m² (28株) 3連制
 調 査 日: 11/13
 調査方法: 全株について発病を調査
 無 処 理: 発病株率 33.3%、発病度 10.1 (中発生、接種)

白斑病

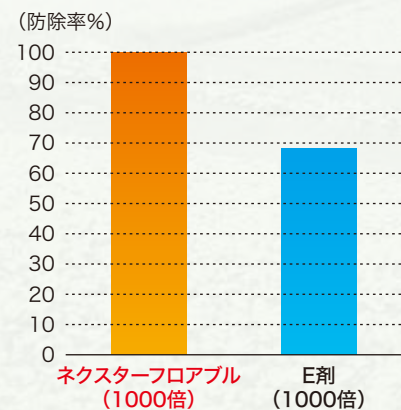


場 所: 神戸大学農学部 (H25)
 散 布 日: 10/16、10/26、10/31
 散布水量: 220L/10a
 試験規模: 1区 4.5m² (20株) 3連制
 調 査 日: 11/6 (最終散布6日後)
 調査方法: 境界の2株を除いた18株の各6葉について発病を調査
 無 処 理: 発病率 94.1%、発病度 45.5 (中発生、接種)

レタス：すそ枯病、灰色かび病と菌核病に効果があり、同時防除も可能です。

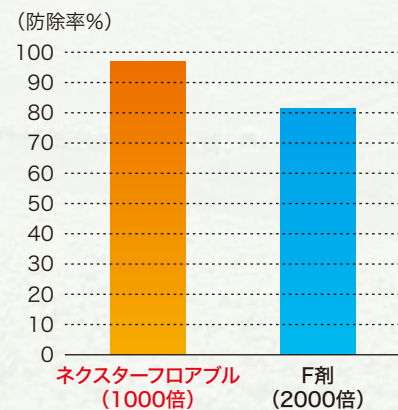


すそ枯病



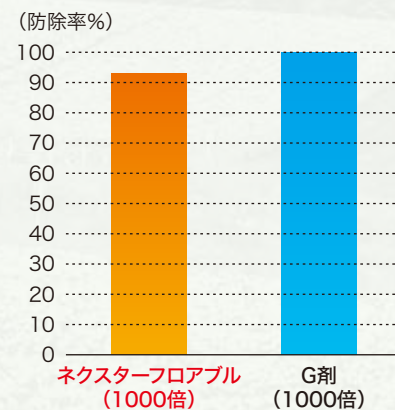
場 所: 岩手県植物防疫協会 (H23)
 散 布 日: 6/29、7/7
 散布水量: 250L/10a
 試験規模: 1区 28.8m² (264株) 2区制
 調 査 日: 7/17
 調査方法: 1区当たり150株について発病程度を調査
 無 処 理: 発病株率 14.3%、発病度 11.8 (少発生)

灰色かび病



場 所: 日本植物防疫協会宮崎試験場 (H26)
 散 布 日: 2/27、3/6、3/16、3/24
 散布水量: 150~270L/10a
 試験規模: 1区 4.5m² (27株) 3連制
 調 査 日: 3/31
 調査方法: 各全株について発病を調査
 無 処 理: 発病株率 85.2%、発病度 29.9 (多発生、接種)

菌核病

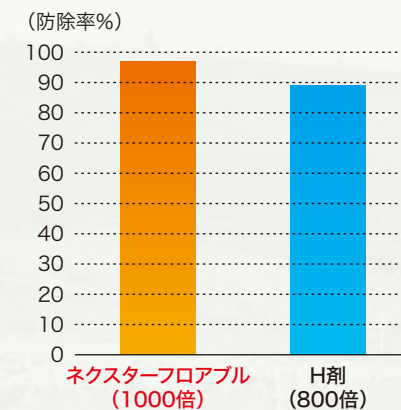


場 所: 香川県農業試験場 (H26)
 散 布 日: 12/10、1/5、2/3、2/17
 散布水量: 150L/10a
 試験規模: 1区 7.0m² 3連制
 調 査 日: 3/17
 調査方法: 各区全株について発病を調査
 無 処 理: 発病株率 11.9%、発病度 10.7 (中発生)

トマト：うどんこ病、葉かび病とすすかび病に効果があり、同時防除も可能です。

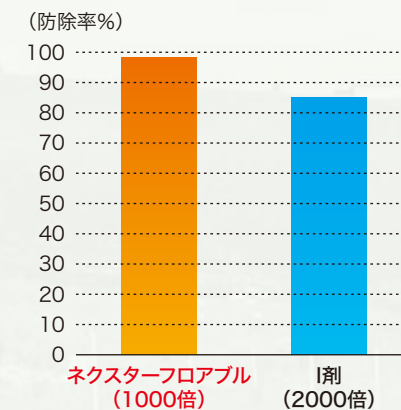


うどんこ病



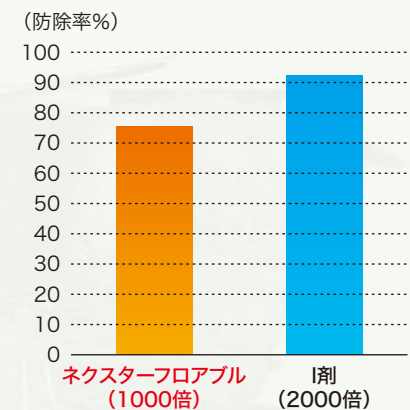
場 所: 神奈川県農業技術センター (H23)
 散 布 日: 6/7、6/14、6/21
 散布水量: 270~300L/10a
 試験規模: 1区 2.2m² (10株) 3連制
 調 査 日: 6/28-29
 調査方法: 各区全株を対象に中位葉10枚について発病を調査
 無 処 理: 発病率 85.9%、発病度 34.3 (中発生)

葉かび病



場 所: 岐阜県農業技術センター (H23)
 散 布 日: 5/16、5/23、5/30
 散布水量: 400L/10a
 試験規模: 1区 5m² (10株) 3連制
 調 査 日: 6/6
 調査方法: 各区10株の第一花房付近の5複葉について発病を調査
 無 処 理: 発病率 90.7%、発病度 48.8 (多発生・接種)

すすかび病

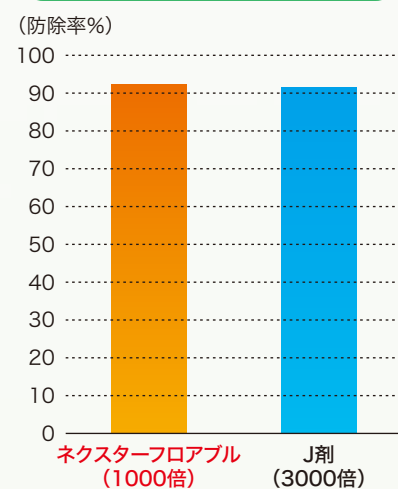


場 所: 徳島県立農林水産総合技術支援センター (H26)
 散 布 日: 8/29、9/5、9/11
 散布水量: 300L/10a
 試験規模: 1区 5m² (8株) 3連制
 調 査 日: 9/19
 調査方法: 各区6株の接種葉を除く上位12複葉について発病度を調査
 無 処 理: 発病率 66.2%、発病度 33.2 (中発生・接種)

なす：うどんこ病、灰色かび病とすすかび病に効果があり、同時防除も可能です。

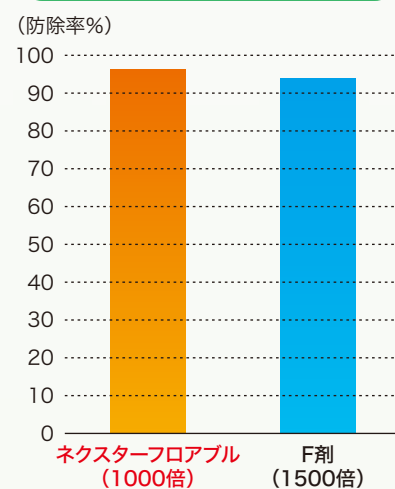


うどんこ病



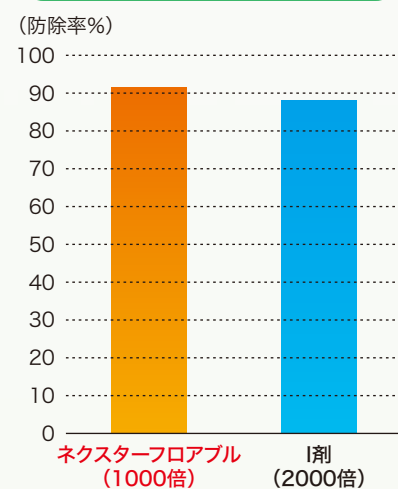
場 所:日植防茨城研究所 (H25)
散 布 日:6/27、7/4、7/11
散布水量:200L/10a
試験規模:1区 5.0m²(5株) 3反復
調 査 日:7/18
調査方法:各区全株について1株につき3主枝を
選択し、下位葉から上へ8葉の発病を調査
無 処 理:発病葉率 64.2%、発病度 34.6(中発生)

灰色かび病



場 所:日植防茨城研究所 (H26)
散 布 日:2/13、2/20、2/27、3/7
散布水量:310L/10a
試験規模:1区 4.25m²(5株) 3反復
調 査 日:各区全株を対象に2/24～3/14までは
発病果と収穫に達した果実を調査、
3/17は全果について発病の有無を調査
無 処 理:発病果率 8.2%(少発生、接種)

すすかび病

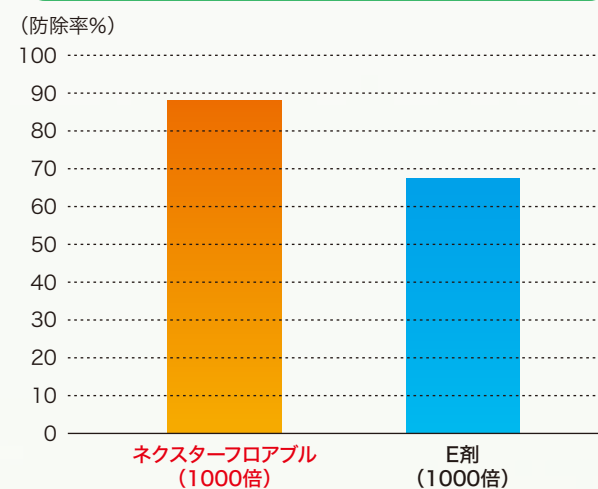


場 所:大阪府立環境農林水産総合研究所 (H24)
散 布 日:4/13、4/23、5/2
散布水量:200-250L/10
試験規模:1区 7.5m² 2反復
調 査 日:5/14(最終散布12日後)
調査方法:各区10株を対象に中上位の10葉に
ついて病斑の程度を調査
無 処 理:発病葉率 19.5%、発病度 7.3(少発生)

メロン：つる枯病とうどんこ病に効果があり、同時防除も可能です。

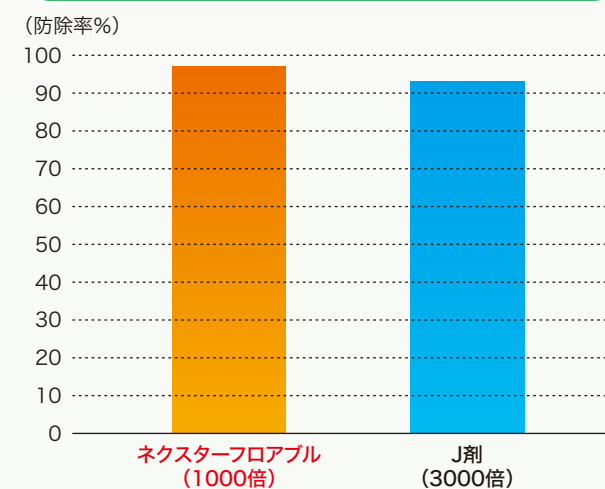


つる枯病



場 所:静岡県農林技術研究所 (H24)
散 布 日:6/6、6/13、6/20、6/27
散布水量:200～400L/10a
試験規模:1区 2.9m²(11株) 3連制
調 査 日:7/5
調査方法:各区11株、各20節について発病を調査
無 処 理:発病株率 97%、発病指数 9.2(中発生、接種)

うどんこ病

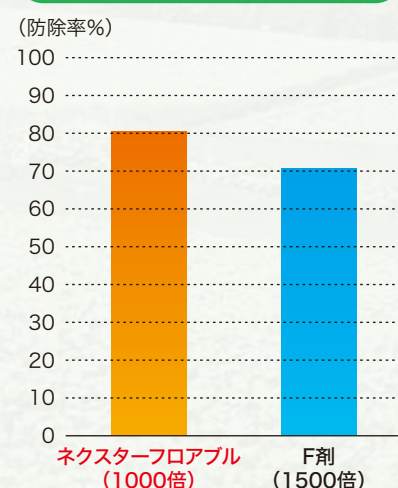


場 所:日植防茨城研究所 (H24)
散 布 日:6/5、6/12、6/18
散布水量:140～190L/10a
試験規模:1区 14.4m²(6株) 3反復
調 査 日:6/25
調査方法:メロンの株元を中心とした3.4m²の完全展開葉全葉について
発病度を調査
無 処 理:発病葉率 93.7%、発病度 58.3(多発生)

きゅうり：灰色かび病、うどんこ病と褐斑病に効果があり、同時防除も可能です。

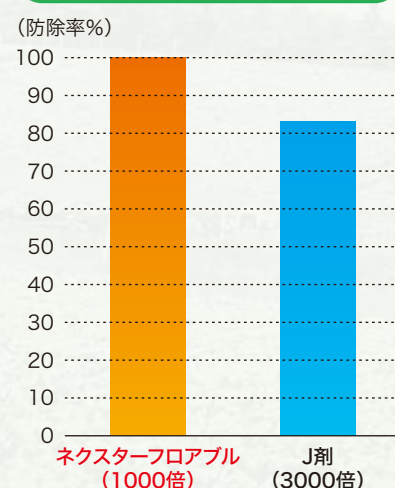


灰色かび病



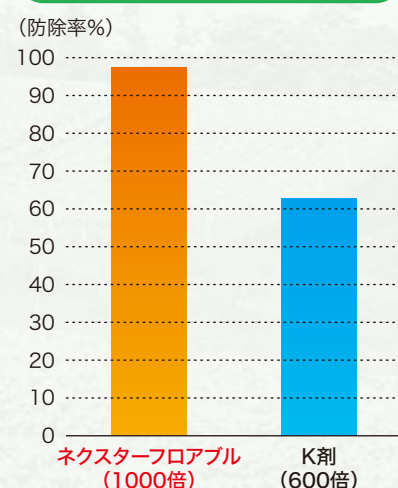
場 所:日植防宮崎試験場 (H26)
散 布 日:1/26、2/5、2/12、2/19
散布水量:230～270L/10a
試験規模:5.0m²(12株) 3反復
調 査 日:2/13～2/25までは発病果と収穫に
達した果実を調査、2/28は全果について
発病の有無を調査
無 処 理:発病果率 8.2%(少発生、接種)

うどんこ病



場 所:日植防茨城研究所 (H23)
散 布 日:5/17、5/24、5/31
散布水量:300L/10a
試験規模:1区 4.5m²(10株) 3連制
調 査 日:6/6
調査方法:各区10株について上位完全展開葉から下
に10葉(各区100葉)について発病を調査
無 処 理:発病葉率 83.0%、発病度 62.6(甚発生)

褐斑病

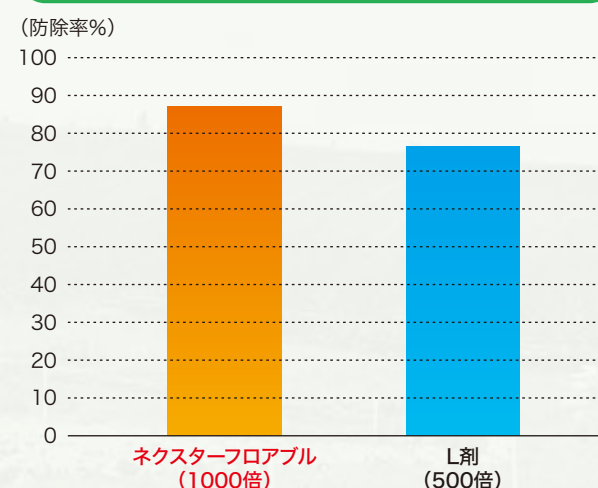


場 所:日植防茨城研究所 (H22)
散 布 日:9/15、9/22、9/29
散布水量:300L/10a
試験規模:1区 3.6～4.3m²(10～12株) 3反復
調 査 日:10/7
調査方法:各処理区10～11株について第11葉から
上10葉の発病を調査
無 処 理:発病葉率 99.0%、発病度 60.4(多発生、接種)

いちご：うどんこ病と灰色かび病に効果があり、同時防除も可能です。

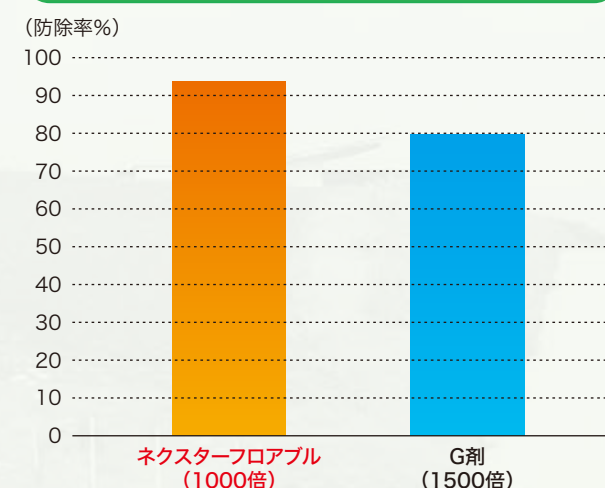


うどんこ病



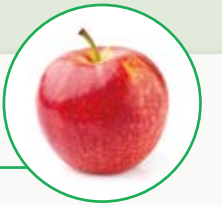
場 所:奈良県植物防疫協会 (H23)
散 布 日:5/6、5/12、5/19
散布水量:200L/10a
試験規模:1区 2m²(10株) 3連制
調 査 日:5/24
調査方法:各区の展開した第1～4葉の任意100葉について発病を調査
無 処 理:発病小葉率 100%、発病度 88.5(多発生)

灰色かび病

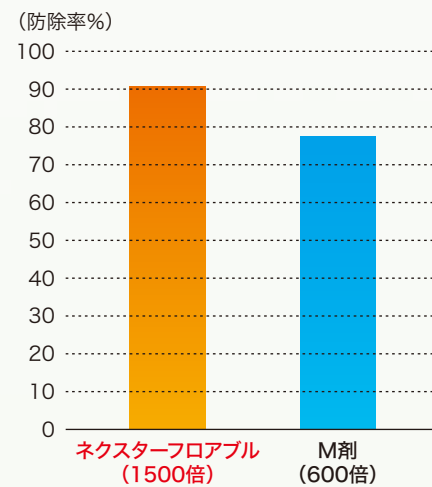


場 所:日植防茨城研究所 (H26)
散 布 日:4/9、4/16、4/23、4/30
散布水量:230L/10a
試験規模:1区 3.9m²(28株) 4連制
調 査 日:4/9～5/3、5/7
調査方法:各区28株の果実を対象に収穫果と発病果を調査
無 処 理:発病果率 9.4%(少発生、接種)

りんご：黒星病、うどんこ病、モニリア病、黒点病、斑点落葉病と赤星病に効果があり、同時防除も可能です。

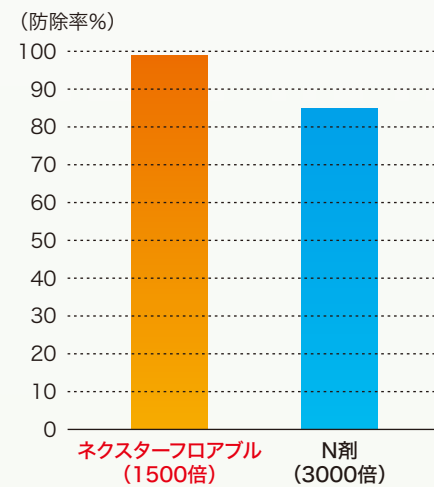


黒星病



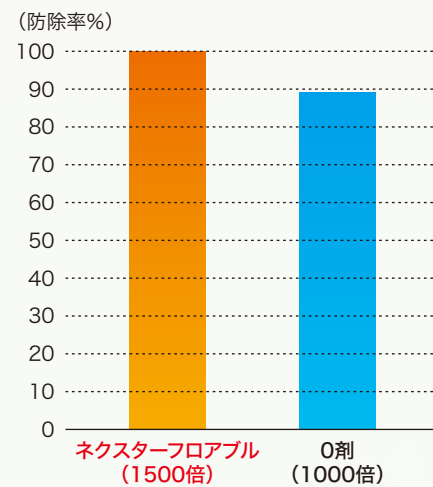
場 所：青森県産業技術センター りんご研究所 (H24)
散 布 日：5/9、5/21、6/5
散布水量：10L/1樹
試験規模：1区 4樹
調 査 日：6/18
調査方法：1樹20新梢の全葉について発病を調査
無 処 理：発病葉率 43.3%、発病度 20.5 (中発生)

うどんこ病



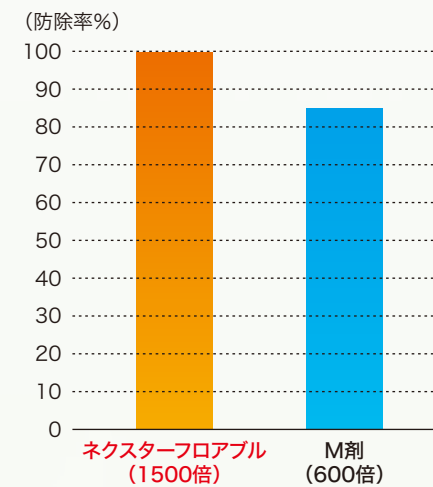
場 所：長野県果樹試験場 (H25)
散 布 日：4/12、4/22、5/8、5/18
散布水量：十分量
試験規模：1区 2樹 2反復
調 査 日：6/3
調査方法：1区あたり20新梢の全葉について発病を調査
無 処 理：発病葉率 64.9%、発病度 25.6 (多発生)

モニリア病



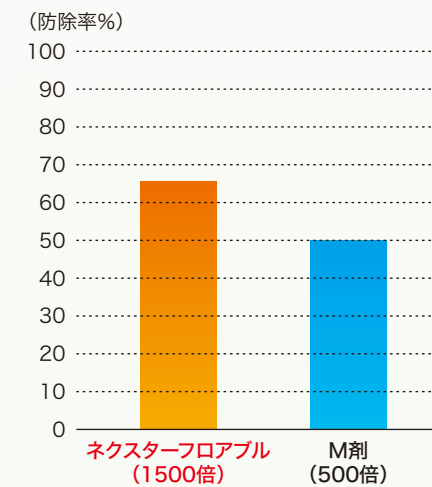
場 所：青森県植物防疫協会 (H26)
散 布 日：4/19、4/28
散布水量：十分量
試験規模：1樹/1区
調 査 日：5/8、5/13
調査方法：発病の有無を調査し累積発病腋花芽率を求めた
無 処 理：発病腋花芽率 84.3 (基発生、接種)

黒点病



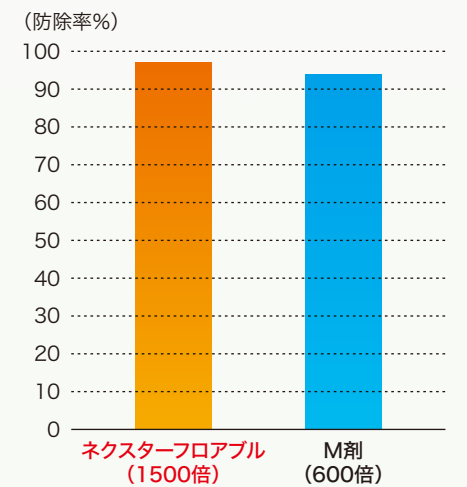
場 所：青森県産業技術センターりんご研究所 (H24)
散 布 日：5/21、6/5、6/19
散布水量：5～6L/1樹
試験規模：1区 3樹 反復なし
調 査 日：8/30
調査方法：1樹あたり60果を無作為に選び発病を調査した
無 処 理：発病果率 100%、発病度 91.8 (基発生)

斑点落葉病



場 所：長野県果樹試験場 (H26)
散 布 日：6/10、6/24、7/11、7/24、8/7
散布水量：十分量 試験規模：1区 4樹 2連制
調 査 日：8/21
調査方法：試験開始時に展開葉にマーキングしておき、
マークより上位の展開葉について、
1区あたり20新梢について発病を調査
無 処 理：発病葉率 12.8%、100葉当り発斑数16.9 (小発生)

赤星病

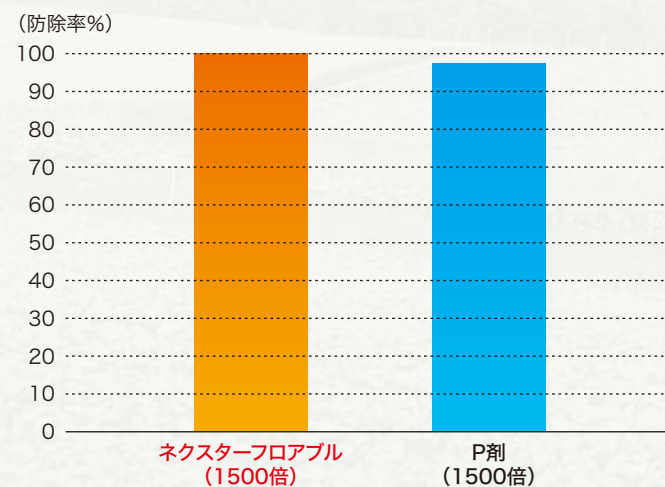


場 所：果樹研究所リンゴ研究拠点 (H26)
散 布 日：5/2、5/15、5/30
散布水量：1.3L/1樹
試験規模：1区 1樹 (ポット) 3反復
調 査 日：6/25
調査方法：1樹当たり10新梢の全葉について発病度を調査
調査方法：発病葉率 47.3%、発病度 24.3
(中発生、感染源として菌えい形成ビヤクシン配置)

なし：黒星病、赤星病、輪紋病、うどんこ病と黒斑病に効果があり、同時防除も可能です。

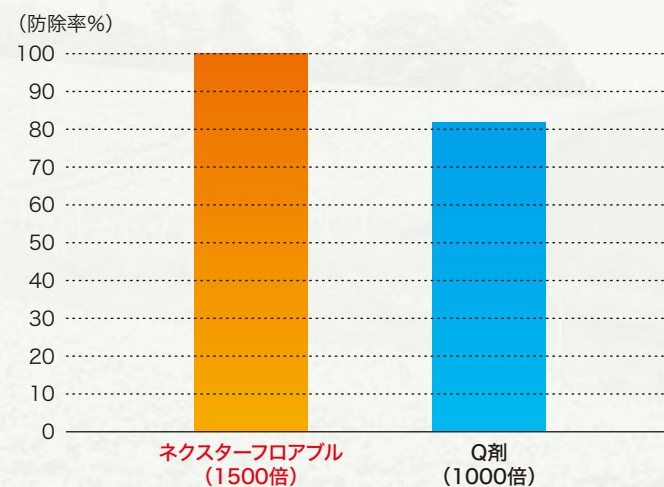


黒星病



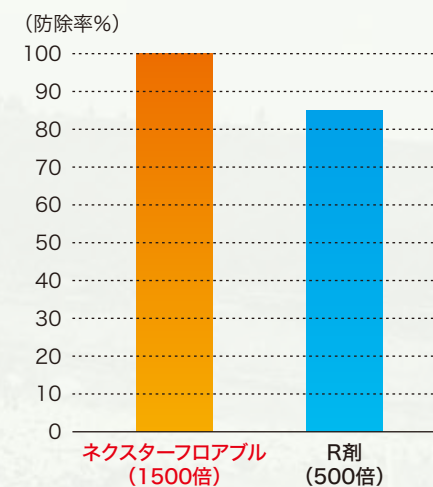
場 所：愛知県農業総合試験場 (H23)
散 布 日：4/25、5/6、5/16、5/26、6/6
散布水量：300L/10a
試験規模：1区 1樹 3連制
調 査 日：6/17
調査方法：各区10新梢について先端の3葉を除く完全展開葉の10葉について発病を調査
無 処 理：発病葉率 41.0%、発病度 23.0 (中発生)

赤星病



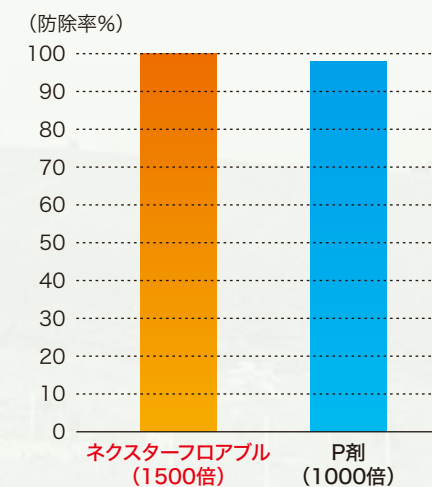
場 所：日植防茨城研究所 (H25)
散 布 日：4/1、4/11、4/22
散布水量：十分量
試験規模：1区 1樹 3区制
調 査 日：5/10
調査方法：各区20新梢について基部より1～2葉を除き各5葉 (各区あたり100葉) について発病を調査
無 処 理：発病葉率 89.3%、発病度 39.9 (多発生、接種)

輪紋病



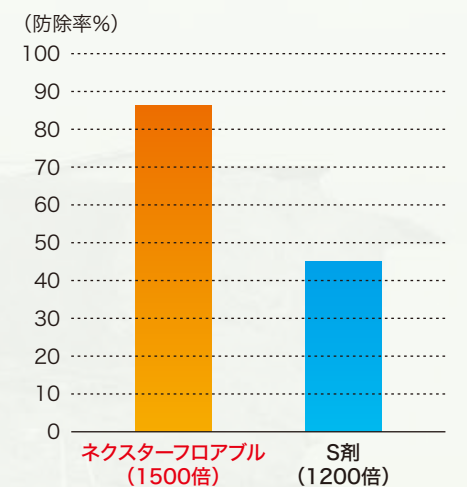
場 所：福島県農業総合センター果樹研究所 (H24)
散 布 日：6/13、6/22、7/6、7/17、7/27
散布水量：15L/1樹
試験規模：1区 1/2樹 3反復
調 査 日：8/30
調査方法：8/30、9/3の2回に分けて収穫した後、外観上健全な
果実を25℃の暗室に保存し、10日後に発病を調査した
無 処 理：貯蔵10日後の発病果率 5.8% (少発生、接種)

うどんこ病



場 所：日植防山梨試験場 (H27)
散 布 日：6/25、7/8、7/22
散布水量：2L/1区
試験規模：1区 4m² 3連制
調 査 日：8/18
調査方法：各区任意に選出した完全展開葉100葉の
発病を調査
無 処 理：発病葉率 19.3%、発病度 5.3 (少発生)

黒斑病

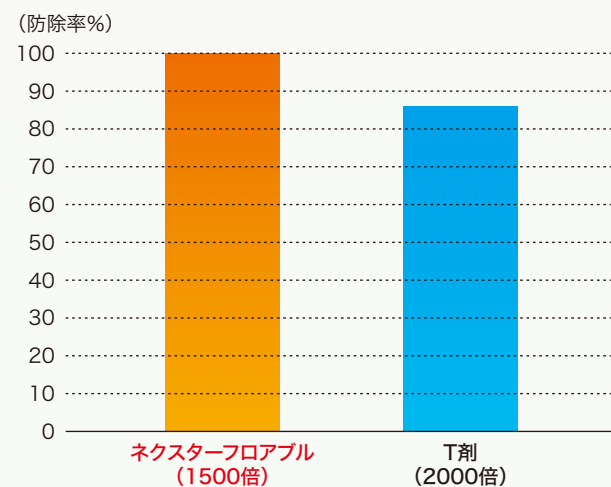


場 所：大分県農林水産研究指導センター (H26)
散 布 日：4/22、5/2、5/12、5/23
散布水量：15L/1樹
試験規模：1区 1樹 3反復
調 査 日：6/12
調査方法：各区10新梢の全葉 (未展開葉を除く) について
発病状況を調査
無 処 理：発病葉率 18.1% (少発生)

かき：うどんこ病と落葉病に効果があり、同時防除も可能です。

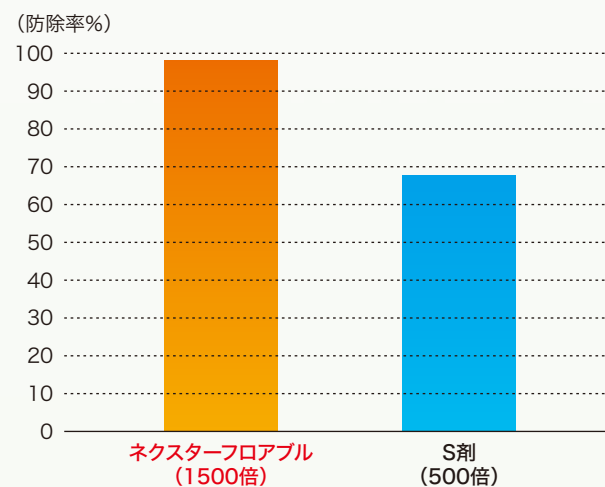


うどんこ病



場 所：奈良県植物防疫協会 (H23)
散 布 日：5/6、6/8、6/29、9/9
散布水量：300L/10a
試験規模：1区 1樹 3連制
調 査 日：10/7
調査方法：1区当たり100葉について発病を調査
無 処 理：発病葉率 24.0%、発病度 5.0(少発生)

落葉病

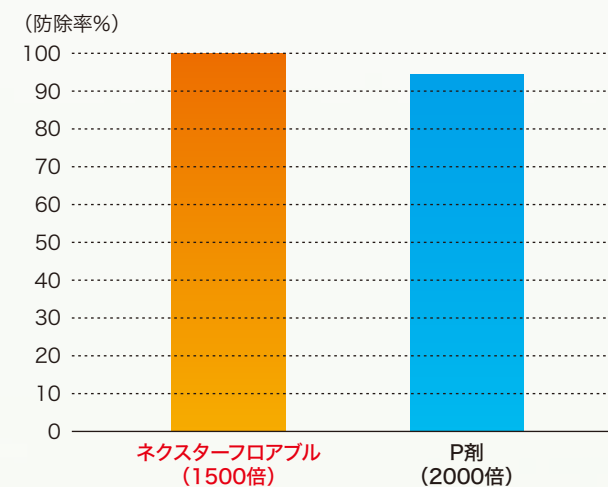


場 所：岐阜県農業技術センター (H25)
散 布 日：6/14、6/28、7/12
散布水量：5L/1樹
試験規模：1区 1樹 3連制
調 査 日：10/4、10/22
調査方法：各区新梢の100葉について発病を調査
無 処 理：発病葉率 72.7%、発病度 34.9(多発生)

もも：黒星病と灰星病に効果があり、同時防除も可能です。

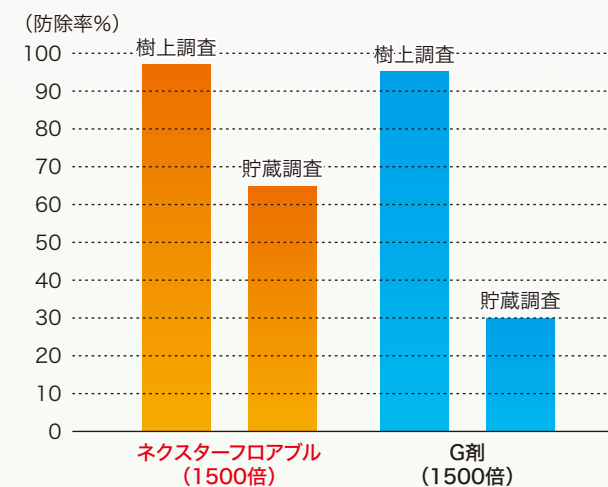


黒星病



場 所：岡山県農林水産総合センター (H23)
散 布 日：5/16、5/25、6/6
散布水量：300L/10a
試験規模：1区 1樹 4区制
調 査 日：7/14
調査方法：全果について発病を調査
無 処 理：発病果率 75.6%、発病度 34.9(多発生)

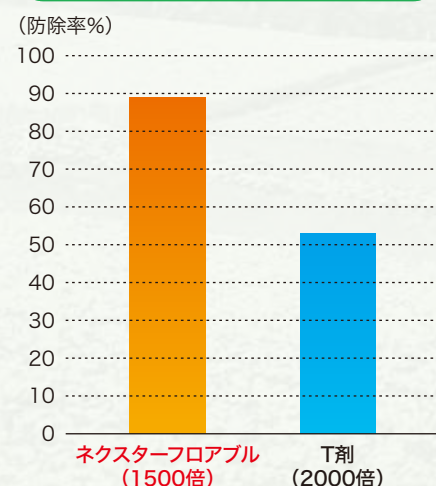
灰星病



場 所：日植防山梨試験場 (H27)
散 布 日：6/19、6/29、7/7
散布水量：6L/1樹
試験規模：1区 1/2樹 3連制
調 査 日：樹上7/14、貯蔵調査7/14～7/21
調査方法：樹上調査(全果について発病を調査)、貯蔵調査(各区外観健全な果実40果を採取し、常温で保存し、発病の有無を調査)
無 処 理：発病果率 樹上50%(多発生)、貯蔵 97.6%(甚発生)

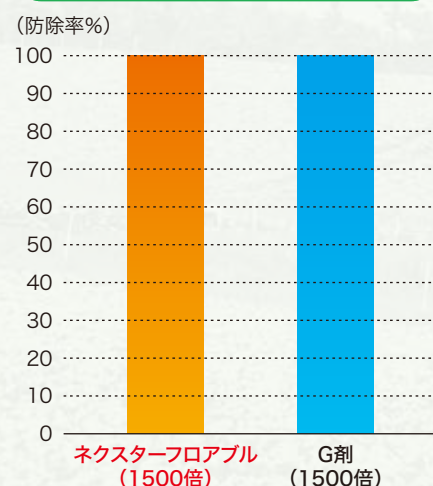
ぶどう：うどんこ病、灰色かび病、褐斑病と黒とう病に効果があり、同時防除も可能です。

うどんこ病



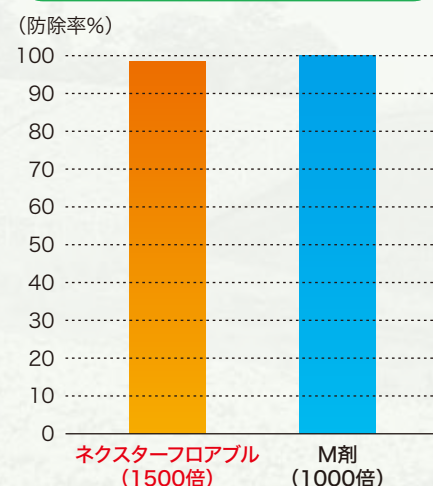
場 所：滋賀県農業技術振興センター (H23)
散 布 日：5/31、6/14、6/24
散布水量：333L/10a
試験規模：1区 15m² 2反復
調 査 日：7/14
調査方法：1区あたり68～114房について発病を調査
無 処 理：発病房率 16.3%、発病度 4.6(少発生)

灰色かび病



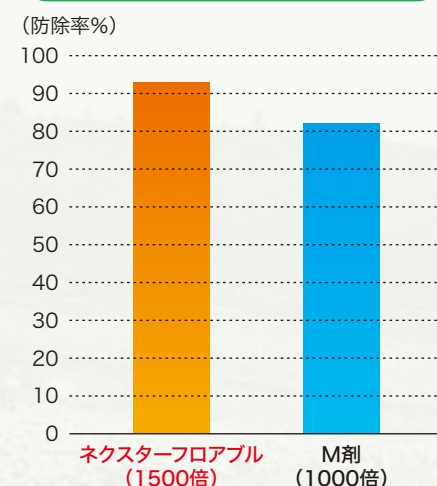
場 所：秋田県果樹試験場天王分場 (H27)
散 布 日：5/29、6/8、6/18
散布水量：10L/1区
試験規模：1区 9m² 3反復
調 査 日：6/17、6/26、7/7
調査方法：全果房について発病状況を調査
無 処 理：発病果房率 22.6%、発病度 8.2(少発生)

褐斑病



場 所：青森県産業技術センターりんご研究所県南果樹部 (H27)
散 布 日：6/1、6/16、6/29、7/13
散布水量：6～12L/主枝
試験規模：1区 1主枝 3反復
調 査 日：8/12
調査方法：1区当たり30新梢を選び、基部から10位葉までの成葉について発病状況を調査
無 処 理：発病葉率 59.4%、発病度 18.4(多発生、接種)

黒とう病

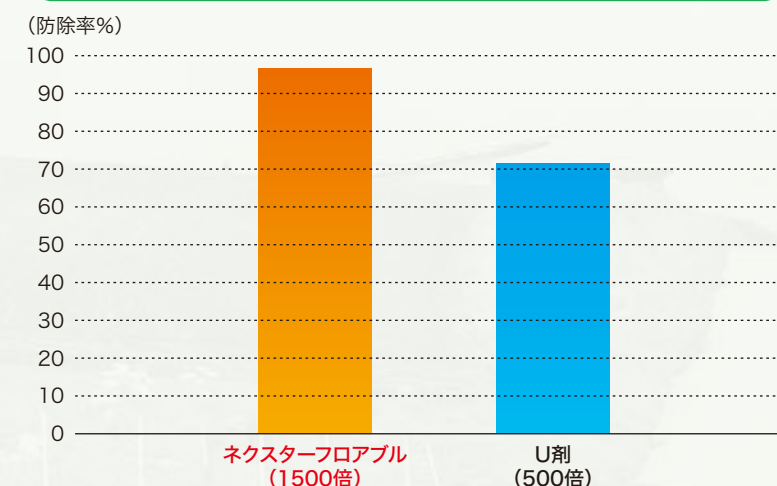


場 所：岩手県植物防疫協会 (H24)
散 布 日：5/16、5/31、6/11
散布水量：200L/10a
試験規模：1区 20m² 2区制
調 査 日：6/26
調査方法：1区当たり成葉300葉について発病状況を調査
無 処 理：発病葉率 49.9%、発病度 18.4(中発生)

うめ：黒星病に優れた効果あります。



黒星病



場 所：岐阜県植物防疫協会 (H24)
散 布 日：4/18、4/25、5/2、5/9
散布水量：200L/10a
試験規模：1区 1樹 3反復
調 査 日：6/28
調査方法：果実の発病状況を調査
無 処 理：発病果率 99.0%、発病度 68.6(甚発生)

● 混用事例表

分類	農薬名称	いちご	キャベツ	きゅうり	トマト	なす	はくさい	メロン	うめ	なし	ぶどう	もも	リンゴ	レタス	かき
殺虫剤	MR.ジョーカー水和剤									●					
	アーデントフロアブル									●	●	●			
	アーデント水和剤	●				●		●							
	アクトラ顆粒水溶剤					●			●						
	アグロスリン水和剤									●	●	●			●
	アタブロンSC												●		
	アタブロン乳剤	●			●									●	
	アディオン乳剤						●					●		●	
	アドマイヤーフロアブル		●				●				●			●	
	アドマイヤー水和剤							●				●			
	アドマイヤー顆粒水和剤											●		●	
	アニキ乳剤		●		●										
	アフーム乳剤	●	●	●	●	●	●	●						●	
	アブロードエースフロアブル				●	●									
	アブロードフロアブル								●		●	●	●		
	アブロード水和剤			●						●					
	アルバリン顆粒水溶剤														●
	イカズチWDG												●		
	ウララDF	●	●		●		●	●		●		●	●		
	エクシレルSE											●			
	エルサン水和剤												●		
	エルサン乳剤		●				●							●	
	オリオン水和剤40									●		●			●
	オルトラン水和剤		●											●	●
	オレート液剤				●										
	カウンター乳剤	●													
	カスケード乳剤	●		●	●	●	●	●				●	●	●	
	カネマイトフロアブル												●		
	クリアザールフロアブル				●										
	コテツフロアブル	●	●	●	●	●	●			●	●	●		●	
	コルト顆粒水和剤	●	●	●	●	●									●
	コロマイト水和剤	●								●			●		
	コロマイト乳剤				●	●		●							
	サイハロン水和剤												●		
	サムコルフロアブル10						●			●	●	●			
	サンクリスタル乳剤				●										
	サンマイトフロアブル	●		●								●			
	サンマイト水和剤										●	●			
	スカウトフロアブル										●				
	スタークル顆粒水溶剤		●	●	●	●	●			●	●			●	
	スターマイトフロアブル	●				●		●	●	●	●	●	●		●
	スピノエースフロアブル											●			
	スピノエース顆粒水和剤	●	●	●	●	●	●	●						●	
	スブラサイド水和剤								●	●	●	●	●		●
	スブラサイド乳剤								●						
	スミチオン水和剤										●	●			
	ゼンターリ顆粒水和剤		●		●							●	●		
	ダーズバンDF									●		●	●		
	ダイアジノン水和剤									●		●			
	ダニゲッターフロアブル									●			●		
	ダニサラバフロアブル	●				●		●		●			●		
	ダントロンフロアブル														●
	ダントツ水溶剤							●		●	●	●	●	●	●
	チェス顆粒水和剤	●		●	●	●									
	ディアナSC	●	●		●									●	
	ディアナWDG										●				
	テルスターフロアブル									●	●				
	トクチオン水和剤														●
	トリガード液剤				●										
	トルネードエースDF						●							●	
	ノーモルト乳剤		●											●	
	バイオマックスDF												●		
	バイスロイドEW												●		
	ハクサップ水和剤						●								
	パダンSG水溶剤		●				●				●			●	
	ハチハチフロアブル									●					
	ハチハチ乳剤			●			●							●	
	バリアード顆粒水和剤	●						●	●	●		●	●		
	バロックフロアブル	●								●					

分類	農薬名称	いちご	キャベツ	きゅうり	トマト	なす	はくさい	メロン	うめ	なし	ぶどう	もも	リンゴ	レタス	かき
殺虫剤	ピラニカEW					●		●							
	ピラニカ水和剤										●				
	ファイブスター顆粒水和剤												●		
	ファルコンフロアブル		●		●										
	フェニックスフロアブル									●			●		
	フェニックス顆粒水和剤		●	●			●							●	●
	ブレオフロアブル	●	●		●	●	●							●	
	ブレバソソフロアブル5	●	●	●	●	●	●	●						●	
	フローバックDF		●												
	ベストガード水溶剤			●	●	●		●			●	●			
	マイトコーネフロアブル	●				●		●	●	●	●	●	●		●
	マッチ乳剤	●	●		●	●	●								
	マブリック水和剤20								●	●				●	
	モスビラン顆粒水溶剤	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●		●
	モベントフロアブル							●							
	ランネット45DF													●	
	ロディー水和剤								●			●			
	ロムダンフロアブル												●		
殺菌剤	アグリマイシン100						●					●		●	
	アタッキン水和剤						●								
	アミスター10フロアブル								●						
	アミスター20フロアブル	●		●		●		●						●	
	アリエッティC水和剤												●		
	アリエッティ水和剤									●	●				
	アントラコール顆粒水和剤												●		
	アンビルフロアブル									●			●		
	インダーフロアブル								●	●			●		
	エムダイファー水和剤														●
	オーソサイド水和剤80			●	●		●			●	●		●		
	オキシラン水和剤												●		
	オンリーワンフロアブル								●	●			●		●
	カスミンボルドー		●												
	カセット水和剤		●				●								
	ガッテン乳剤	●						●							
	キノンドーフロアブル	●	●				●			●			●	●	
	ゲッター水和剤	●													
	サブロー乳剤				●										
	ジーファイン水和剤					●									
	ジマンダイセン水和剤	●		●							●		●		●
	スコアMZ水和剤												●		
	スコア顆粒水和剤								●	●			●		●
	スターナ水和剤		●				●		●					●	
	ストマイ液剤20											●			
	ストロビードライフロアブル								●	●		●			●
	セイビアーフロアブル20	●													
	ダイナモ顆粒水和剤			●	●						●				
	ダコニール1000		●	●	●	●	●	●						●	
	チオノックフロアブル												●		
	デランフロアブル									●		●	●		
	ドーシャスフロアブル										●				
	トップジンM水和剤									●					●
	トリフミン水和剤			●		●		●		●					
	トレノックスフロアブル									●					
	バリダシン液剤5		●									●	●		
	パンチョTF顆粒水和剤	●						●							
	ファンタジスタ顆粒水和剤	●								●					
	フリントフロアブル												●		
	ベルクートフロアブル									●		●			
	ベンコゼブフロアブル								●						
	ベンレート水和剤									●					
	ホライズンドライフフロアブル			●	●	●		●			●				
	マイコシールド								●	●		●			
	マネージDF								●	●					
	ユニックス顆粒水和剤47									●			●		
	ヨネボン水和剤		●												
	ライメイフロアブル		●	●	●	●	●	●			●			●	
	ランマンフロアブル		●	●			●	●			●			●	
	レーバスフロアブル		●								●			●	